

小高連携「おもしろ理科教室」

「ファラデーモーターをつくろう」

12月9日（月）午後（田原小、八千種小） 11日（水）午前（福崎小、高岡小）

本校総合科学コースの2年生が、福崎町内の4つの小学校（福崎小学校、田原小学校、八千種小学校、高岡小学校）の6年生を対象に、理科の実験教室を行いました。本校生徒が先生役になって、小学生にモーターのしくみを説明し、一緒に作業しました。とても盛り上がりました。本校生徒にとっても、有意義な経験になりました。

<生徒の感想より>

- 今回、おもしろ理科教室をして、小学生に理科をわかりやすく教えることは難しいということが分かりました。しかし、だんだんと慣れていくうちにお互いが話しやすくなりとても楽しくなりました。また、私自身小学生の時に先輩方に教えていただき、とても楽しかった記憶がありもう一度することができたのでとてもうれしかったです。
- 小学校で説明しているときにリアクションをしてくれてとてもやりやすかったし、楽しかったです。僕らが1時間でやっとモーターを作れたのに、みんな20分くらいで作って、ハート型や星型で回っている子もいて驚きました。自分が作ったパワボが役に立って嬉しかったです。
- 小学生と一緒に理科を学ぶことで人に教えるために自分がどう小学生と関わると小学生が楽しく学ぶことができるかを考えることの大変さを知ることができました。
- すごくセンスのある子がいて、私たちの発想にはなかった形でモーターを回してほんとにすごいなと思いました。教室に入った時やんちゃな子がたくさんいて話を聞いてくれるのかとても不安だったけど、作り始めると集中力がすごくてみんなで楽しく考えながらモーターを作ることが出来ました。
- 思っていたよりも自分が考えていることを伝えるのが難しく、日頃の先生方の苦勞が少し分かったような気がしました。子供たちが元気で見ている楽しかったです。
- 想像していたよりも小学生に教えるのが難しく、1回目では反省点が多くありました。2回目では出た反省点を改善する努力をして上手く教えられたと思います。
- 私は、おもしろ理科教室を通して小学生に理科の楽しさを伝えることができたと思いました。モーターがどうしたらうまく回るかコツを説明したり、アドバイスしたりすることができました。小学生も自分達で試行錯誤しながらモーターを作り、回った時にはとても喜んでいました。滅多にない機会だったのでとてもよかったです。
- 小学生と一緒に協力しながら実験をすることが出来て楽しかったです。実験の説明や内容をしっかり伝えることが出来、積極的に話しかけることが出来たのですごくいい体験ができたと思います。

